

広報

こまえ

平成7年

2/15

687号

◎発行/東京都狛江市 ◎編集/企画財政部企画広報課
〒201 狛江市和泉本町一丁目1番5号 ☎3430-1111

人口のうごき
(2月1日現在 推計)
人 口 **74,387** (13増)
男 **37,966** (4増)
女 **36,421** (9増)
世帯数 **32,548** (2増)



ふれあい・学びあい・広がる輪

中央公民館では、市民の皆さんが、仲間たちと集い、ふれあい、学びあうなど、さまざまな活動を展開しています。一年に一度、日ごろの成果を発表しあい、市民の皆さんにご覧いただき、小さな輪から大きな輪に広げようと中央公民館利用団体で組織された実行委員会により、多彩な催しを用意してお待ちしています。

今年は、「ふれあい 学びあい 広がる輪」をメインテーマに73団体の皆さんが参加し、公開活動やパネル展・作品展、また、参加自由な講習会・講演会もあります。どうぞお気軽にご参加ください。

中央公民館のつどい

パネル展



午前9時～午後5時まで

◆活動発表展

歩歩クラブ 22日(水)～23日(木)
特別養護老人ホームをつくる会 23日(木)

◆展示発表

公民館保育室利用自主グループ 25日(土)～26日(日)
新日本婦人の会 25日(土)

◆パネル展

難病患者と家族の会 24日(金)
韓国語同好会 25日(土)～26日(日)

2月22日(水)～26日(日) 午前9時～午後9時30分
(26日(日)午前9時～午後4時30分まで)

作品展



午前9時～午後5時まで

・粘土人形

(くるみの会: 22日～26日)

・デッサン

(デッサン会: 25日～26日)

・ペン習字

(コスモスペン習字: 22日～23日)

・写真

(写真集団・JRP狛江: 25日～26日)

・水墨画

(水墨同好会: 24日～25日)

・書道

(日高書道: 25日～26日、和泉本町健康クラブ書道部: 24日～25日)

・生け花

(華道連盟: 25日～26日)

・版画

(版の会: 25日～26日)

・切り絵

(切り絵友の会: 25日～26日)

・手工芸

(アムアム: 24日午前、ときわ婦人会: 23日)

・水彩画

(彩の会: 25日～26日)

講習会

・おしゃれハンガー作り

22日(水)午後1時～4時
手工芸連盟

・香を聞く

24日(金)午前9時～午後4時
洗心会

・初歩の菊作りと楽しみ方

26日(日)午前10時～正午
講師 宗田栄一 菊花会

シンポジウム

「住む人の共鳴するまち」

—専門家グループの提案—

26日(日)午後1時30分～4時30分
講師 吉田清明 共生のまち狛江をめざす会

つどい 26日(日)午後2時～3時
いきいきコンサート
26日(日)午前10時～正午

※整理券をお持ちの方が入場できます



公開活動

○38団体 22日(水)～25日(土)
午前9時～午後9時30分
○青年教室 大道芸
26日(日)正午、午後2時30分
ふだんの活動を見学・体験できます

講演会

○「狛江の小・中学校図書館に人を！」
25日(土)午後2時～4時30分
講師 田沼恵美子 図書館を友とする市民の会

○「詩朗読の楽しみ」
26日(日)午後1時～4時30分
講師 寺田 弘 稜線の会・詩の会

発表会

詩吟合同発表会

26日(日)午後1時～4時
真詠会
華泳会
秀泳会

○「銃後の女たち」
25日(土)午後6時～9時
講師 加納実紀代 戦後責任を考える会

○「公民館って何？」—地域で学ぶ意味—
26日(日)午前10時～正午
講師 横山 宏 社会教育を考える会

○「キミコ方式で描く」—絵の世界—
26日(日)午前10時～正午
講師 松本キミ子 障害児を地域で育てる会

○「あなたにとって人生の成功とは」
26日(日)午後1時～4時30分
講師 藤田勝彦 脳力開発を考える会

○「次世代を担う青少年に期待するもの」
26日(日)午後1時30分～3時30分
講師 町田栄作 ホームステイ留学生協会



ふれあい喫茶

25日(土)午前11時～午後5時 保育室利用
26日(日)午前10時～午後4時 自主グループ

■お知らせ
26日の講演会、シンポジウムに参加される方で、聴覚障害者の方には、手話のボランティアがつきます。ご希望の方は早めにご連絡ください。
詳細についてはプログラムをご覧ください。
【問い合わせ】中央公民館 ☎3488-1441

この広報紙は再生紙を使用しています。

確定申告はお早めに

2月16日～3月15日

市・都民税の申告は市役所へ

市・都民税の申告と所得税確定申告の時期を迎えました。

期間は2月16日(水)から3月15日(水)までです。市・都民税は市役所へ、所得税は税務署へ申告してください。3月になると申告窓口が非常に混みますので、相談と申告は2月中旬に済ませてください。

また、所得税確定申告書の書き方などの相談は市役所では行いませんので、税務署へ問い合わせてください。なお、申告期間内であれば、完成された所得税確定申告書に限り、市役所でもお預かりします。

【問い合わせ】課税課



■所得税の確定申告は税務署へ

確定申告をしなければならぬ方。

▽事業所得がある方

平成6年中1年間の事業所得や不動産所得などの合計所得金額から基礎控除その他の所得控除の合計額を差し引いて計算した税額が配当控除および特別減税額を超える方

▽給与所得の方

①給与の年収が1、500万円を超える方②給与を2カ所以上からもらっている方で、主たる給与以外の収入の合計が20万円を超える方

▽同族会社の役員やその家族等

同族会社から給与以外に次の収入がある方①貸付金の利子②店舗・工場等の賃借料③機械・機具等の使用料④配当

▽譲渡所得がある方

譲渡所得(買替の特例)等が

あつた方は分離課税用の申告書を使用してください。

また、税務署は、申告期間中駐車場は利用できません。自動車での来署は遠慮ください。

【問い合わせ】武蔵府中税務署 0423-6412281

■税理士の確定申告無料相談

東京税理士会では、今年も次の日程で確定申告の無料相談を行います。

【日時】3月1日(水)～3日(金) 午前10時～午後4時(ただし、正午～午後1時までは除く)【会場】中央公民館

なお、配布する整理券の順に相談を行います。定員になり次第締め切ることがあります。

【問い合わせ】課税課

■にせ税理士にご注意ください

無資格者が税金の相談、申告書の作成、税務の代理をすることは、法律で禁じられています。税理士は、税理士証票を携帯し、税理士バッジを着けています。

【問い合わせ】東京税理士会武蔵府中支部 0424-8815550

子ども室のご利用を

中央公民館には子ども室があります。

この子ども室は、当館を使って継続的に学習・文化・スポーツ活動をする母親を支え、母親と幼い子が共に学び合えるようにと設置しています。

平成7年度に子ども室の利用を希望される保護者の方は、2月28日(火)までに中央公民館へお

申し込みください。(申込用紙は中央公民館にあります)申し込み多数の場合は、申し込み順に調整させていただきます。

【対象】生後4カ月ごろ(首がすわって)から学齢前まで(保育日)4月12日から、水、木、金曜日のいずれかの曜日【時間】午前10時～正午まで【費用】おやつ代として実費をお預かりし



ます。

【問い合わせ】中央公民館 3488-4411

市民相談

相談名	開催日と時間	相談員	申し込み等
法律相談	毎週月・木曜日 午前9時～正午	弁護士	電話予約制。相談1週間前から企画広報課で受け付け
カウンセリング・心の相談	22日(水) 午前9時～正午	カウンセラー	
交通事故相談	21日(火) 午後1時～4時	交通事故相談員	開始30分前から市民課で受け付け。先着6人。受け付け開始時に2人以上の場合は抽選で相談順を決めます。
人権身の上相談	16日(木) 午後1時～4時	人権擁護委員	
行政相談	17日(金) 午後1時～4時	行政相談委員	
土地家屋調査測量登記相談	23日(木) 午後1時～4時	土地家屋調査士	直接第1市民相談室(市役所2階)へ
許可可申請、届け出等の手続相談	24日(金) 午後1時～4時	行政書士会調布支部	
高齢者相談	毎月第2・4火曜日 午後1時30分～3時30分	稲城高齢者就業相談所	産業生活課で受け付け
消費生活相談	毎週月曜日 午前9時～午後4時 15日(水) 午前10時～午後4時	消費生活相談員	会場は南部地域センター
聴覚障害者相談	毎月第2・4水曜日 午前9時～正午	手話通訳士	社会福祉課で受け付け
児童相談	毎週木曜日 午前9時～正午 第1・3月曜日	児童福祉司	
母子相談	月～金曜日 午前9時～午後4時	母子相談員	市教育相談室(第2小学校内)へ。幼児から中学生
教育相談	月～金曜日 午前9時～午後4時30分	教育相談員	
親と子の電話相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	教育相談員	☎3430-1411
年金相談	月・金曜日 午前9時～午後4時	年金相談員	直接保険年金課へ
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時～3時	心配ごと相談員	社会福祉協議会(西河原公民館内)で受け付け
高齢者就業相談	毎週木曜日 午後2時～4時	シルバー人材センター	☎3488-6735

国民年金の保険料・国民健康保険税は全額「所得控除」の対象です

固定資産税課税台帳の縦覧および納税通知書の発送日等の変更について

国民年金の保険料と国民健康保険税は、全額が社会保険料として所得税の控除対象となります。確定申告を行うときに、忘れず申告してください。なお、年末調整で申告をしている方は、確定申告をする必要はありません。

また、納税通知書も1カ月遅れて5月上旬に発送する予定です。

老人保健法による医療費通知書 2月下旬に送ります

市では、健康と医療に対する認識を深めていただくために、老人保健法による医療費の通知(年2回)をしています。今回は、医療受給者証(健康手帳)で、平成6年9月中に診療を受けた医療費として、市から病院、診療所等に支払いをした金額等(ご本人が支払われた一部負担金を含みます。)を記載した通知書を2月下旬に発送します。

なお、通知いたします医療費には、入院室料差額(差額ベッド代)、文書料等健康保険の給付対象外のものは含まれておりません。また、傷病名、薬剤名等の診療内容に関することにはお答えできませんのでご了承ください。

【問い合わせ】医療助成係

交通遺児の入学を

応援します

狛江市社会福祉協議会では、市民からの指定寄付金を積み立て開設した交通遺児入学支援基金によって、交通遺児の平成7年度入学を応援します。

【対象】市内に居住する交通遺児で、高等学校、短大、大学等に入学をする方。

※交通事故は、自動車、鉄道、航空機および船舶による事故です。

【申し込み】3月15日(水)まで

【問い合わせ】社会福祉協議会事務局 ☎3488-10294

区分	金額
高等学校、高等専門学校または専修学校の高等科に入学する方	30,000円
短期大学または専修学校の専門課程に入学する方	50,000円
大学に入学する方	80,000円

世帯主との続柄の記載方法が、住民基本台帳事務処理要領一部改正により平成7年3月1日から、世帯主の嫡出子(長男・次女等)および養子等の続柄の場合「子」と表示されます。

これは、近年におけるプライバシー意識の高揚など社会情勢の変化に対応し、住民票における世帯主との続柄の記載を区別しないで行うものです。

【問い合わせ】市民課。

長男・次女・養子等の続柄が「子」の表示に変わります

住民票等の続柄



Ecology 自然との調和を図り、良好な住環境をイメージします。

Community 市民の交流の場所として位置づけ、暮らしやすい町をイメージします。

Originality 独自のオリジナリティーを持ち、狛江らしさのあふれた町をイメージします。

Reborn 新たに再生した狛江の表玄関として、晴れやかな舞台を感じさせる駅前街区をイメージします。

Message 将来に向かい、より一層の発展を感じさせるメッセージの発信地区をイメージします。

Amenity 快適で居心地の良い、気持ちの良い空間街区をイメージします。

今後、狛江駅北口3地区再開発ビル愛称として「ECORMA(エコルマ)」を使用していきます。また第1地区再開発ビルにおいては、地上4階、6階の市民ホールについても、「ECORMAホール」として使用していく予定です。

【問い合わせ】計画課。

狛江駅北口3地区再開発ビル愛称決まる

一席にECORMA(エコルマ)

狛江駅北口3地区再開発ビルの愛称募集に対して、176通の応募がありました。平成6年

11月24日(木)に審査委員会を開催し、入選作品が選ばれました。

【一席】「ECORMA(エコルマ)」 作者・藤井純子さん(狛江市中和泉4-14-10)。

【佳作】▽「トリエド狛江」 作者・吉兼まりさん(狛江市岩戸南1-11-10)。

▽「RIBIRD(リバード)」 作者・田沼有美子さん(狛江市西和泉2-9-502)。

なお、一席に決まった「ECORMA(エコルマ)」について平成6年12月26日(月)に審査委員会を開催し、ロゴマークも決まりました。

訓練室嘱託員募集

市では、次のとおり嘱託員を募集しています。

【職種】重度心身障害者訓練室指導員

【募集人員】女性2人

【資格】次のいずれかの資格等を有する方

▽社会福祉主事▽社会福祉士・介護福祉士▽社会福祉施設において、相当の経験を有する方▽ホームヘルパー一級課程または二級課程修了者

【年齢】昭和31年4月2日以降

定期監査

の結果

平成6年度定期監査を6年10月28日から11月29日まで実施しました。

【問い合わせ】監査委員事務局。

監査の対象	監査の範囲	監査の結果
福祉部 児童保育課	平成6年4月1日から平成6年9月30日までに執行した、財務に関する事務と関連する事業が、関係法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかを主眼として実施。	おおむね適正に執行されているものと認められました。

多摩川衛生組合職員募集

【職種】技術職

【人員】若干名

【試験日】(第一次試験)平成7年3月1日(水)

【採用期日】平成7年4月1日以後

【年齢要件】昭和35年4月2日以降に出生し、平成7年3月までに大学(機械科・電気科)を卒業または卒業見込みの方。ただし、電気については電気主任技術者免状取得者。

【応募受付】平成7年2月15日(水)27日(月)(土・日曜日を除く)

【提出書類】履歴書(試験案内履歴書は2月15日から組合で配布します)。

【問い合わせ】多摩川衛生組合管理課(稲城市大丸149-112) ☎0423-7713601。

訓練施設通所児補助金受け付け

訓練施設通所児

私立心身障害児通所訓練施設に通う障害児の保護者に対し、補助金を交付します。

金額は、障害児1人につき月額6,000円。平成6年10月から平成7年3月(下期)までの分の申請を、3月10日(金)まで受け付けます。市内の施設に通所している方は施設で申請用紙をお受け取りください。その他の方は、申請用紙を福祉総合相談窓口で配布します。

【問い合わせ】在宅福祉課。

ほととぎす6.39

■多摩河伯短歌会・会員募集

短歌を心のうたとして中央公民館で月2回第1・第3木曜日午後1時から高橋大造先生を中心に、実作指導、土屋文明作品の鑑賞、万葉集の輪読などを勉強しています。【問い合わせ】長須賀 ☎3480-9851。

■七宝焼カトレア会・会員募集

西河原公民館で初心者を対象として6回のシリーズで講習会を行います。3月は第1～第4木曜日、4月は第1・第2木曜日、午前10時～正午まで。材料費7,000円。【問い合わせ】小野 ☎3480-0516。

■狛江テッサン会・会員募集

月4回、日曜日午後6時～9時まで行っています。詳しくは電話で【問い合わせ】平山 ☎3489-1425。

■社交ダンス、コスモス・会員募集

南部地域センターで毎週月曜日、午後1時30分からダンスレッスンを開催しています。入会2カ月間は会費無料【問い合わせ】小島 ☎3480-0436。

■生き生き成功特別セミナー開催

中央公民館で2月26日午後1時～

4時30分まで一生を生き生きと喜びにあふれて、成功人生を送るための市民セミナーです。定員15人、無料。【問い合わせ】藤田 ☎3488-4517。

■毛糸だま・会員募集

中央公民館で月3回金曜日午後2時～4時まで手編みをしています。初心者の方もお気軽に。【問い合わせ】松本 ☎3488-6548。

■狛江市国際友好クラブ公開講座

中央公民館で2月25日(土)外国人教師による英会話の講座を行います。初級は午後1時から、中級は午後3時から。皆様お誘い合わせお気軽に。【問い合わせ】深谷 ☎3488-1509。

■バードウォッチングとヤマセミ等の生態行動スライド解説。

狛江探鳥会では2月19日(日・雨天中止)午前9時に和泉多摩川駅に集合して、多摩川でバードウォッチングのあと、南部地域センターで豚汁会と、ヤマセミなど野鳥の生態行動のスライド解説。2時ごろ終了の予定。参加費300円。持ち物は昼食、筆記用具、観察用具のある方は持参。【問い合わせ】山田 ☎3480-5719。

■狛江市難病患者と家族の会

中央公民館で2月24日(金)午前9時から、パネル展と定例の相談会を行

います。手足のしびれやこわばりでお困りの方は難病相談員が応じます。【問い合わせ】伊藤 ☎3480-0938。

■こまクラブ・会員募集

上和泉地域センターで、毎週金曜日午後1時からママさんバレーボールを練習しています。お気軽に。【問い合わせ】中野 ☎3489-5006。

■コール・ミルヴォワ・コーラス会員募集

野川地域センターで2月17日(金)午後1時～3時まで、ペルゴレー作曲「スターバト・マーテル」の練習をしています。見学歓迎。【問い合わせ】木村 ☎3489-2472。

■狛江剣道同志会

狛江7小体育館で毎週木・土曜日午後7時から剣道のけいこをしています。見学歓迎。【問い合わせ】井上

☎3430-2611。

■植物のスライドと懇親会

中央公民館で2月19日(日)午後10時～正午まで、例年のように植物のスライドと年間の観察地について相談と植物写真等の交換をいたします。【問い合わせ】倉持 ☎0424-89-0733(午後7時以降)。

■狛江社交ダンス龍帽会・会員募集

南部地域センターで毎週木曜日、午後7時～9時まで健康と若さを保つために社交ダンスを練習しています。初級・中級男女歓迎。講師は現役ラテンA級選手の先生です。【問い合わせ】伊藤 ☎3480-0592。

広報原稿の締切日変更

3月15日号は2月23日(木)に変更になります。



備えは万全ですか

先月17日に起きた阪神大震災は、死者5、200人以上、避難した人30万人という戦後最大の災害をもたらしました。テレビ等の報道から映し出される神戸の状況に、私たちは大きな悲しみと都市直下型地震に対する都市のまさ、災害の恐ろしさを感じずにはおれません。

もし、私たちのまちに阪神大震災のような大災害が発生したら……と考えるだけでも恐ろしい限りです。世界有数の地震国である日本に住む限り、私たちは地震から逃れることは出来ません。しかし、大地震の発生はくい止められなくても、私たち一人ひとりの日ごろからの心構えと備えによって地震の被害を最小限に抑えることはできます。

当たり前のように思えることも知れません。しかし、正しい対処の仕方を確実に身につけておくことが、冷静さを失いがちな災害時に大きな差となって現れます。ご家族でもう一度、地震が起きたときの対処の仕方を確認し合っておきましょう。

市の防災対策

市では、災害に強いまちづくりを進めています。市域にこの度のような地震災害が発生した場合、速やかに災害対策本部を設置し、消防署、消防団、警察署、東京都をはじめ、東京電力・東京ガスなどの関係防災機関と互いに有機的な連携を取りながら早期に災害対策活動ができるよう体制の整備を行っていきます(別図)。市では、市民の安全を確保するため、市が持つていく全ての機能を発揮し、災害応急対策に努めます。

災害用物資の備蓄に関しては、市内12カ所に災害対策倉庫を整備しています。ここには救護活動に必要なスコップ、テントなどのほか非常食や医療品、ろ過器なども備蓄しています。主な物資の備蓄状況は、乾パン9万食、アルファ化米750食、缶詰ライス1、600食、毛布650枚、ロールペーパー17、000個、飲料水2、500tです。

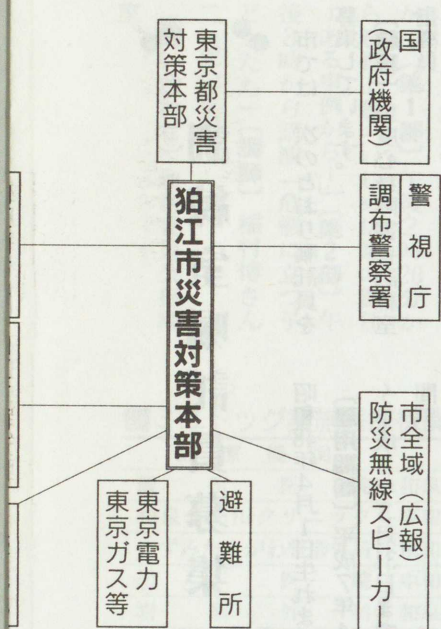
また、災害時における応急対策や復旧対策に係わる相互の援助協定を友好都市である新潟県「川口町」と結び、有事に備えています。

今回の阪神大震災では、鉄

道・道路の寸断、電気・水道・ガスのストップ、火災の延焼など都市機能が全くマヒした状態になってしまいました。このような事態で、災害を最小限に抑えるには何といつても自分自身で守ること、地域の協力体制が不可欠となります。現在、市には16支部からなる狛江市防災会(自主防災組織)があり、より地域ぐるみの防災体制の充実に努めています。また、未組織の地域や大規模マンションなどについても組織化を図っていく方針です。

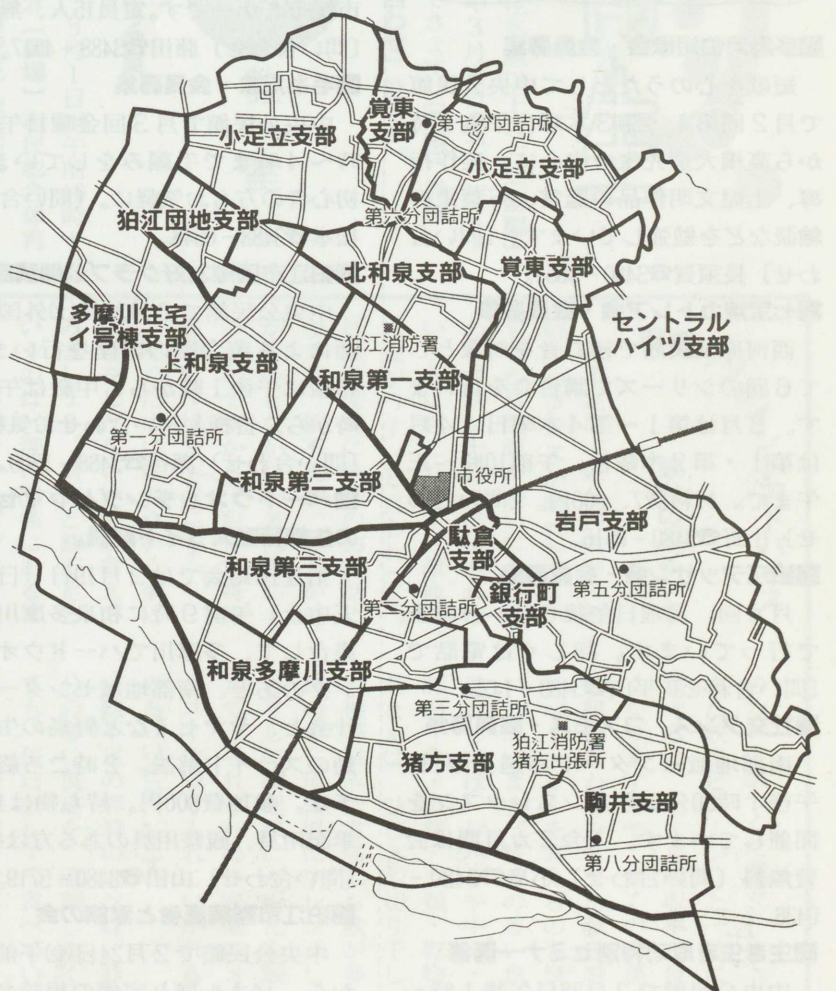
新防災計画策定に着手

阪神大震災は、直下型地震の破壊力とその後の救助体制のあり方に多くの教訓を残しました。道路や建物は丈夫か、避難体制は、備蓄は十分か、救護体制は万全か、地域消防体制は、など改めて検討し直すことが迫られています。そこで、市ではマグニチュード7.9を記録した関東大震災を想定した現在の狛江市地域防災計画を全面的に見直し、新地域防災計画の策定に着手しました。そこでは、災害が発生した時、いち早く対応し、被害を最小限に食い止めるための体制を整備していきます。



関係機関との相互連絡系統(連絡は有線、無線を使用)

■自主防災組織「狛江市防災会」支部区域と「狛江市消防団」分団詰所



備えておきましょう

飲料水

飲料水は、ポリタンクなど容器に常時用意しておきましょう。水は、3日に1度くらいり替え、古くなったら洗濯などに使用するとよいです。

食料の備え

缶詰、レトルト食品、アルファ化米などを備え、定期的に取り替えるようにします。

火器と消火用水の備え

消火器は手近なところ、取り出しやすいところに。槽の水などは、ざというとき消火用水や水洗トイレなどの生活用水として活用できます。

懐中電灯、ヘルメット、防災ずきん、ラジオ、電池、ライター、粉ミルク、手袋、毛布、下着、救急箱

わが家の防災診断

- 次の各項目について、あなたの家庭での対策はいかがでしょう。
- 地震時の対応の修得 いざという時の、身の安全の確保、とっさの火の始末、出口の確保
 - 災害時の情報入手手段の確保 携帯ラジオの準備、市防災行政無線スピーカー所在場所の確認
 - 家族間の話し合い 災害時の各自の役割や離ればなれになった時の連絡方法と集合場所の決定
 - 非常持ち出し品の準備 飲料水、食料、応急医療品や常用薬、衣類、懐中電灯など
 - 火気の周りの安全確保 火気の周囲の整理整頓
 - 災害発生後、都市機能回復までの生活確保 飲料水、生活用水、消火用水、食料、燃料、懐中電灯、電池などの確保
 - 家具類等の転倒防止 室内の落下物、ガラスの飛散防止とブロック塀・石塀の安全対策
 - 近隣相互援助体制の確立 近所の一人暮らしのお年寄りや寝たきりの方などへの災害時の手助け



狹江消防署
東京消防庁

狹江市消防団
災害現場

阪神大震災の市の援助

阪神大震災で被災された方を救済するために行われている市役所(在宅福祉課)と狹江市社会福祉協議会での義援金の受け付け状況は、個人・団体・企業等から、2月10日現在、市役所受付分が7,901,041円、社会福祉協議会受付分が432,816円となっています。お寄せいただいた義援金は、市役所分が日本赤十字社に社会福祉協議会は中央共同募金会を通してそれぞれ被災地に送られます。市民のみなさんの温かいご支援、誠にありがとうございます。引き続き市民の皆様方のご協

被災地を視察して

狹江市消防団第二分団長 絹山晃広



私は、消防団員のひとりとして自分なりに被害状況を把握し、今後起こり得るかも知れないこのような直下型地震に対して、何らかの指針になればと考へ調査団の一員として被災地域の視察に参加しました。

被災地域のあまりの惨状にはしばらく声も出ませんでした。築後かなりの年数がたっていると思われる木造家屋が多く、また住宅と住宅との間隔が

狭く、狭あいた道路が入り組み、倒壊した建物や電柱などが道路をふさいだため救助活動や、消防活動に支障をきたしたのだらうと推測します。まして水道が断水となれば消火栓は期待できず大変厳しい状況に陥り、そのため最後は、消火活動も空しく自然にまかせての鎮火となつてしまったとのこと。このような状況下では可搬ポンプの有効利用、防火貯水槽の増設が、消防活動上、重要な役割を果たすのではと実感しました。

また、消防団員という立場の私としては、非常時において、情報が入らない中、どのような手段で多くの情報を得るか、どのように現場を見極め消火活動をするか、自分なりに様々な想定をしながら、その対処について何が、ベストなのかを考える訓練も今後自分なりに実践して行かねばならない、と今回の視察で痛感しました。

被災地において、やり場のない気持ちや、厳しい避難所生活を送っている被災者の方には、本当に頭が下がる思いで、いつばいでした。そんな状況の中で、各方面で献身的に働くボランティアの人達の、あたたかい声や、思いやりのある行動が、ひとつの救いに見えました。

市役所2階ロビーで1月27日、28日に実施した阪神大震災調査の被害状況写真を掲示しています。

大地震

いざというとき どうするか

■家にいたら
▽頭を座布団やクッションで保護する。
▽激しい揺れがおさまるころを見計らって、ガスやストーブなどの始末にかかる。
▽マンションなど、住宅がゆがみ開閉ができなくなる可能性があるため、ドアを開け放つ。
■デパートなどにいたら
▽バックなどで頭を落下物から保護しながら、倒れやすいショーケースから離れる。
▽慌てて階段やエスカレーターに殺到せず、店内放送や店員の指示に従って行動する。

■地下街にいたら
▽停電になってもすぐに非常灯がつくので、うろたえずに係員の指示に従う。
▽出口は60m間隔に必ずあるので、暗くても壁伝いに進めば必ず到達できる。

■ビル街や商店街にいたら
▽その場にうずくまらない。近くの建物からガラスの破片や看板が落下してくることがあるので、持ち物や両手で頭を保護しながら安全な場所にすばやく移動する。

■電車やバスに乗っていたら
▽倒れないように吊り革や握り棒などにしっかりとつかまる。
▽慌てて外に飛び出さないで、乗務員の指示に従う。
■自動車を運転中だったら
▽慌ててブレーキを踏むと追突されるので、スピードをゆっくりに落として、道路の左側(プロック塀や自動販売機の横は危険なので避ける)に止める。
▽カーラジオで情報を聞き、状況がはっきりしないうちは移動は見合わせる。
▽避難するために車から離れるときは、エンジンを停止する。キーは差し込んだままにし、ドアロックもしないこと。

防災訓練に参加を!

狹江消防署

■小さな地震でも火を消す習慣

地震が起きたときには、火を消すチャンスが3度あります。
▽チャンス1 揺れを感じた時
▽チャンス2 揺れがおさまった時
▽チャンス3 出火した時
近所の人たちに火事を知らせ、燃え広がる前に協力して火を消しましょう。

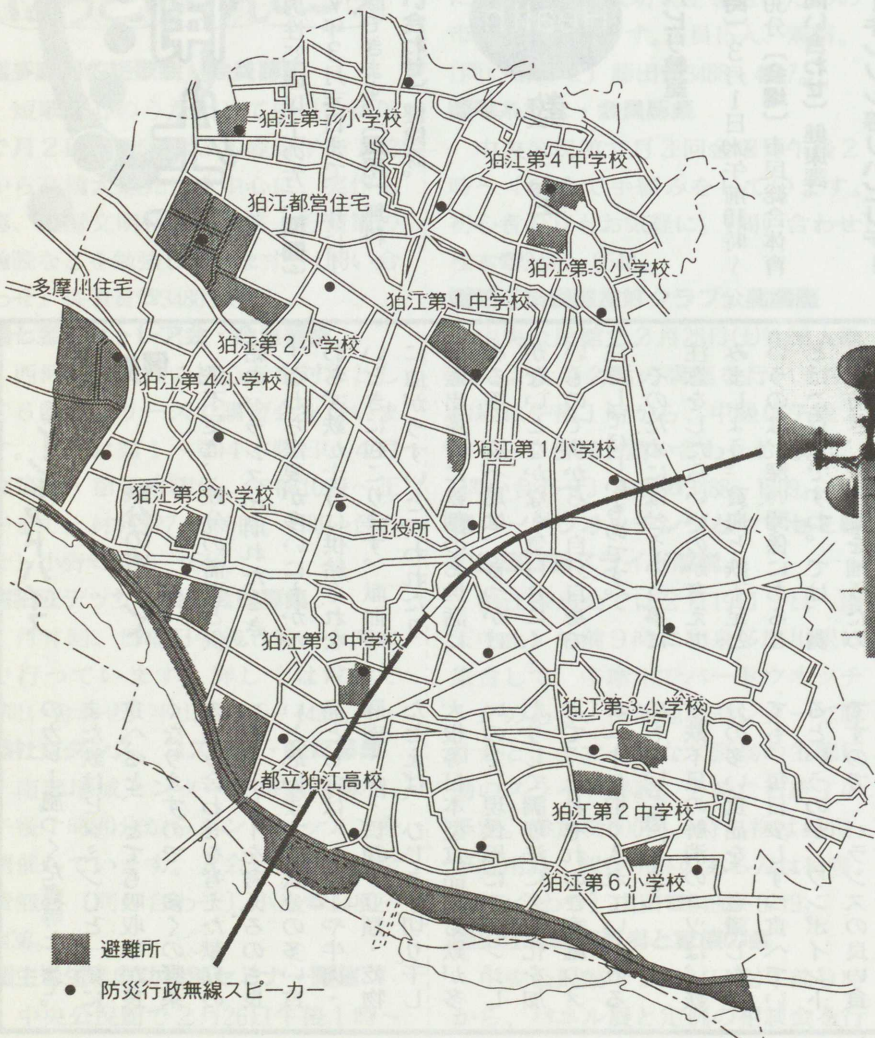
■防災訓練に参加しよう

狹江消防署では、2月中を「防災訓練強調月間」として消火訓練・避難訓練・応急救護訓練等の防災指導を行っています。この機会を利用してご参加ください。

【問い合わせ】狹江消防署 ☎3480-0119。

知っていますかあなたの避難所

避難所と防災行政無線局



いじめ問題 狛江の子どもたちは…

2月23日には緊急に
講演会を開催

「いじめ」問題を改めて 見直す

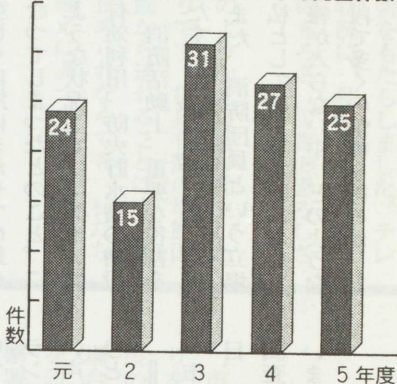
昨年11月、愛知県の中学2年生がいじめを苦に自らの命を絶つた事件は、社会に大きな衝撃を与えました。

このことをきっかけに、12月には、市でも、子どもたちがいじめの問題を抱えて苦しんでいるのではないかと、各学校で先生方からの問い合わせが行われ、子どもたちや保護者の間で友だち関係の見直しが行われました。いくつかの学校では、こうした問題を真剣に受け止めた子どもたちの反省があったり、保護者会が臨時に開かれるなど、積極的な対応がなされました。

「いじめ」をなくす人間 関係づくりを

グラフに示すように、市内小・中学校でのいじめの発生件数は、この5年間で、平均年間24・4件となっています。年によって多少の増減はありますが、

狛江市内小・中学校のいじめ発生件数



が、残念ながらゼロになることはありませんでした。これを限りなくゼロに近づけようとする努力が期待されます。

いじめは、子どもたちの中に、被害者・加害者だけでなく、積極的に認める観衆や、傍観者が生まれてくることで、深刻化するとも言われます。正義感と勇気子どもたちの中に育てたいものです。



写真と本文とは関係ありません。

「いじめ」問題を保護者や 市民で考えよう

市の教育委員会では、今回のいじめ問題に関わって、さまざまな対応をしています。

いじめの被害に悩む子どもたちから直接相談を受けるための「なやみ」と電話相談☎343011411」を開設し、午前9時から午後5時まで、経験豊かな相談員が応対しています。この電話は夜間は留守番電話として利用可能で、秘密はもちろん厳守します。子どもたちには、小さなカード型のパンフレットで紹介しました。また、利用は少ないかも知れませんが、フアックス(343011500)も利用できます。

第1回狛江の子どもたちを 考える講演会



講師の
稲村博さん

稲村先生は、「自殺学」「心の絆療法」「しつけ相談室」「不登校の研究」など多数の著書で知られています。青少年の心の危機の治療にあたる第一人者です。事例を中心に、子どもたちを支えるポイントを教えていただきます。教師や保護者、市民だけでなく、ご自由に参加ください。これを機会に、私たち大人の人間観や価値観も考えてみるのが大切でしょう。

【日時】2月23日(木)午後2時20分～4時30分(会場)西河原公民館多目的ホール(主題)危機に立つ子どもたち―親や教師は「いじめの問題」にどうかかわるか―【第1部】午後2時20分から映画上映「いじめは誰の責任―ある事例から―」【第2部】午後3時から講演「危機に立つ子どもたち」(講師)稲村博さん(二橋大学教授)
【問い合わせ】教育委員会指導室。

ミニドッグ実施医療機関

医療機関	住所	電話
飯田医院	和泉本町1-6-1	(3480) 2349
和泉多摩川クリニック	東和泉3-3-9	(5497) 1238
いずみたまがわ整形外科	東和泉3-3-15	(3430) 7116
岩下医院	中和泉5-20-11	(3489) 3577
岩瀬外科	和泉本町3-3-18	(3489) 3830
岩戸診療所	岩戸北2-19-3	(3480) 2051
岡本診療所	岩戸北4-16-1	(3480) 1933
沖医院	東和泉4-9-6	(3489) 0320
小幡医院	猪方3-24-5	(3489) 6005
柏田内科クリニック	西野川1-15-19	(3430) 0222
川島医院	猪方3-31-15	(3480) 8734
寛東近藤医院	東野川1-13-7	(3489) 1035
近藤小児科	和泉本町3-23-10	(3489) 2750
狛江医院	東和泉1-27-10	(3489) 0014
越島神経内科	岩戸北3-12-13-101	(3488) 6083
佐藤診療所	東和泉1-3-14	(3489) 1771
神保医院	和泉本町1-2-13	(3489) 1056
多摩内科クリニック	駒井町2-3-20	(3489) 2425
東京多摩病院	岩戸南2-2-3	(3489) 3191
永井医院	和泉本町2-19-11	(3489) 4395
野沢医院	猪方3-18-10	(3489) 2557
藤川医院	和泉本町2-16-5	(3489) 3859
布施内科医院	中和泉1-4-9	(3480) 5412
保坂産婦人科クリニック	東和泉1-19-5	(3488) 1103
堀医院	岩戸南3-9-1	(3489) 5260
松岡医院	中和泉5-10-18	(3480) 4122
水口内科皮膚科	西野川4-40-4	(3480) 5520
向山外科	猪方3-25-35	(3480) 8909
村上医院	東和泉1-18-6	(3430) 3705
村吉田医院	猪方3-2-1	(3489) 1955
渡部整形外科	東和泉1-29-14	(3430) 6162

Health

健康診断

無料市民ミニドッグ

狛江市医師会の協力で「無料市民ミニドッグ」を実施しています。検診内容は問診、血圧測定、検尿、血液検査等また必要に応じて眼底検査、心電図等の精密検査を行いますので、この機会にぜひ受診してください。

また、寝たきり等のため、医療機関に行くことができない方は、医師が訪問して検診をすることができまので、各実施医療機関にご相談ください。
【対象】市内在住で女性30歳以上

☎348015351

Health

教室

リハビリ教室

【日時】3月1日(水)午前10時～11時30分(会場)市民総合体育館(問い合わせ)健康課。

バーキンソン等リハビリテーション教室

【日時】24日(金)午前10時～正午
【問い合わせ】狛江保健相談所

健康

衛生

健康ポイントアドバイス 鉄分のポイント

鉄不足は、鉄分の需要と供給のバランスが崩れたとき、すなわち需要が多いにもかかわらず鉄が十分に供給されないときに起こります。献血時に血がうすいと言われたり、妊娠出産時に鉄剤のお世話になる等、鉄不足は、きつかけがないとなかなか気づきにくいものですから、自分自身で注意してほしいものです。

そのためにはどういう事に注意をしたらいいのか考えてみましょう。貧血と鉄不足というのは、深い関係にあることはご存じですね。では、貧血を防ぎ、鉄不足を補うためには、鉄分の多い食品をとる。たとえば常備的なおかずとして、何品か用意しておく、ひじきの煮物とか、豚レバー

のカレー風つくだ煮等として。

また鉄はビタミンCと一緒に食べると、とても吸収率が良くなりますので、多くの野菜の組み合わせを考えた献立のレパートリーを考えるのも良いと思います。鉄分の多い食品としては、レバーや牛肉・豚肉・魚・貝類・豆類・乾物たとえば、ひじきや切り干し大根等日本型食品にも鉄が多いので、現代風にアレンジしたりして調理法にも変化を加えて、それぞれの家庭のメニューに取り入れていけるのもいいと思います。

Health

健康相談

フロアー健康相談

【日時】2月17日(金)午前9時30分～11時30分(会場)市役所2階フロアー。

狛江保健相談所

☎348015351

◆一般健康相談(診断) 毎週木曜日午前9時～10時30分

◆こころの相談 2月21日(火)午後1時30分～4時。電話予約制。

Health 検診

■胃がん検診

2月27日(月)から3月4日(土)までの胃がん検診にまだ余裕があります。

【会場】市役所【対象】市内在住で男性35歳以上、女性30歳以上の方【費用】500円。
ただし、老人保健法の規定による医療受給対象者、生活保護

■今月の休日診療

内科

19日	岡本診療所	岩戸北4-16-1	3480-11933
26日	沖医院	東和泉4-9-6	3489-0320

歯科

19日	島田歯科医院	岩戸北4-10-7	3489-7272
26日	塩谷歯科医院	東和泉1-18-6	3480-11967

診療時間は午前9時～11時30分・午後1時～5時
(ただし受付時間は午後4時30分まで)
夜間診療は、東京消防庁テレホンサービス0425-21-2323。
【問い合わせ】市役所 3430-1111。

法による被保護世帯および市民税非課税世帯の方は無料です。
【注意事項】現在妊娠中の方はたは妊娠していると思われる方は受診できません。
【申し込み・問い合わせ】健康課。

■1歳6カ月児健康診査

【日時】3月6日(月)受付時間は午後1時15分～2時15分【会場】
狛江保健相談所【対象】平成5年8月生まれの幼児【持ち物】
母子健康手帳・問診票
【問い合わせ】健康課。

■春風コンサート

地域の皆さんとのふれあいのコンサートです。狛江第六小学校合唱クラブのさわやかな歌声を、春風にのせて贈ります。

【日時】3月4日(土)午後2時から【会場】狛江第六小学校体育館【特別出演】狛江第一小学校PTA音楽クラブマレット、狛江第三小学校PTAみこまコーラス部
【問い合わせ】春風コンサート実行委員会(狛江第六小学校内) 3480-9981。

音楽

講座

ご案内

古紙回収と募金活動(狛江六小)



阪神大震災で被害を受けた大勢の人達に少しでも役立ちたいと、六小の代表委員の呼び掛けで、1月24日から3日間古紙回収と募金活動にPTA役員の方々と協力して取り組みました。児童達は、自分の持てる分量の古新聞などを紙袋につめて登校し、代表委員やPTAの方に手渡しました。3日間の資源回収と募金活動で集めた約31万6,000円を市役所に届けました。

「福は内、鬼は外」



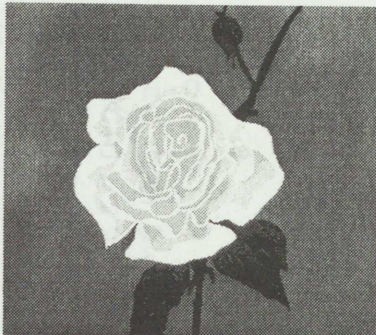
2月3日駒井保育園で豆まきが行われました。始めに園児70人がホールに集まり、恒例となった駒井囃子保存会による獅子舞を観賞。お獅子が近づくとお囃子の音が消されるほどの悲鳴をあげ、先生に体を寄せ泣き出す園児もいました。

その後、年長組の園児が紙袋で作った手作りのお面をかぶり、園庭に登場、その鬼めかけて年中・年少の園児が鬼は外と大きな声を出して豆をぶつけていました。

月 日	内 容
2月24日	講義・実技 線画の美 ・セル画の特徴は線が「生命」です。線美の追究
3月3日	実技 色の美 ・彩画の技法と色彩
3月10日	実技 自らの創作 ・カラフルに自由に彩画した喜びと感動をその場で公開

※各回とも金曜日午前10時～正午まで

草花や美しい風景を見ての感動を「セル画」にして思い出の1ページに。
【会場】西河原公民館学習室
【定員】20人(先着順)【費用】



【手描きアート・セル画】教室

材料費2,000円【講師】義山正夫さん(東京彩画研究所、所長)
【申し込み・お問い合わせ】2月15日午前9時から西河原公民館 3480-3201へ。

■女性問題講座

女性のための再就職セミナー

仕事をしてみたい、と思っている方いらっしゃいませんか。再就職のための基礎セミナーを開設しますので、参加ください。

【場所】中央公民館第4会議室
【定員】20人(受講料)無料
【申し込み・お問い合わせ】中央公民館 3488-4411へ。

日 程	テ ー マ	講 師
3月4日	働くことの意味 ～家族・わたし・仕事を考える～	原田ワーキングライフ研究所 主宰 原田静枝さん
3月11日	職場と女性 ～職場の問題アラカルト～	(財)21世紀職業財団 常務理事 (兼)東京事務所長 熊谷りう子さん
3月18日	収入と支出 ～社会保険と税金～	(財)21世紀職業財団 短時間 雇用管理改善アドバイザー 伊藤利子さん
3月25日	仕事の探し方 ～今、どんな仕事か～	日経連労働コンサルタント 高橋 昇さん

※各回とも土曜日午後2時～4時まで

■女と葬送

自由な葬送をおくるために

人生十人十色、「いい人生だった。ありがたう」、そうつぶやいて人生を終えたい。そんなための講座です。自分らしい生き方を貫くために葬送の自由を考え

月 日	内 容
3月8日(水)	変わる家族とお墓 ～夫をおくり最後は「ひとり」～
3月15日(水)	自分らしい葬式 ～自分の「看取り」と「その後」～
3月20日(月)	今、考えよう!!「素敵な死にたく」 ～素敵に死ぬことは素敵に生きていること～

【時間】午前10時～正午まで

3日(金)までに狛江市体育協会 3480-6211へ。
■第6回少年少女剣道大会

【日時】3月12日(日)午前9時30分から【会場】市民総合体育館【参加資格】市内在住の小学生および中学生【参加費】1人100円【申し込み】2月16日(木)22日(水)までに所定の用紙で市民総合体育館に申し込みください。【対戦組み合わせ抽選会】3月3日午後7時
【問い合わせ】市民総合体育館 3430-1141へ。

お知らせ

■狛江駅北口問題を考える市民の会

▽自然保護等分科会と景観デザイン等分科会の合同会議
狛江駅北口の緑地保全地区内に市が整備を予定している「自然公園」について、市側の計画案に対する「市民の会」の考え方を取りまとめます。

【日時】2月16日(木)午後7時から【会場】市役所502会議室
【問い合わせ】前島 3489-11485。

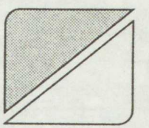
■交通災害共済のチラシと申込書をポスティング

平成7年度分の交通災害共済への加入促進の一環として、チラシ(加入申込書付)を2月下旬にポスティングいたします。加入受け付けは、3月1日(水)からです。詳細については3月1日号の広報でお知らせします。
【問い合わせ】管理課。

スポーツ

■市民ボウリング大会

【日時】3月13日(月)午後6時30分集合・受け付け、試合開始7時【会場】調布スポーツセンター【資格】市内在住・在勤・在学の方【内容】個人戦で1人3ゲイムのトータルピンにより順位を決定・年齢別ハンディキャップ有り【参加費】2,000円
※参加賞有り、なお成績上位者の中から5月に開催されます都民体育大会への派遣有り。
【申し込み・問い合わせ】3月



催し

■牛乳パックで「手すきはがき」を

中央公民館・岩戸地域センター運営協議会共催事業。牛乳パックを再利用した手すきはがきに、押し花等を入れて作ってみませんか。

【日時】3月4日(土)午前10時～正午【場所】岩戸地域センター料理実習室【定員】成人20人【参加費】無料【持ち物】エプロン・タオル・牛乳パックをきれいに洗って開いて、乾かしたものの

【申し込み・問い合わせ】2月15日から岩戸地域センター 3488-7040へ。

■いきいき広場

多摩川の植物と野鳥等を五本松からダム下まで観察します。



【日時】3月11日(土)午前9時30分～正午【集合場所】中央公民館1階ロビー(雨天は2階講座室)【定員】市内の小・中学生30

人【参加費】無料【講師】倉持通夫さん(日本植物友の会・参与、猫江植物同好会事務局長)

【持ち物】筆記用具。持っている人は虫眼鏡・双眼鏡

【申し込み・問い合わせ】中央公民館 3488-4411へ。

■ひとり暮らしの高齢者レクリエーション事業

府中市郷土の森・府中博物館を見学し、会食会を行い、早春のひとときを楽しく過ごします。

【日時】3月15日(水)午前10時～市役所庁用バス車庫前集合、雨天決行【対象】市内在住者で65歳以上の一人暮らしの方【費用】無料【定員】先着35人【申し込み・問い合わせ】2月28日(火)までに在宅福祉課へ。

■チャリティ猫江のみの市

がんばれ兵庫!!

今回の阪神大震災で被災された方々に向けて、「猫江のみの市」が臨時にチャリティ市を催します。フリーマーケット、模擬店などが予定されています。当日の売り上げは被災者の方々の、現地のボランティア活動のために使わせていただきます。新品の寄付、当日出店の受け付けも可能です。

【日時】2月26日(日)(雨天の場合は3月5日(日))午前11時～午後2時まで【場所】猫江市役所市民ひろば

【問い合わせ】福岡 3488-10701。

■不用品即売会

猫江市消費者友の会では、省資源運動の一環として「第21回不用品即売会」を開催します。

◎出品受付

【日時】3月3日(金)午前10時～午後3時【受付品目】衣類(中古衣類は1人10点まで)、食料品、雑貨など。大型品はカテゴリーで。

※貴金属、電気製品は受け付けできません。

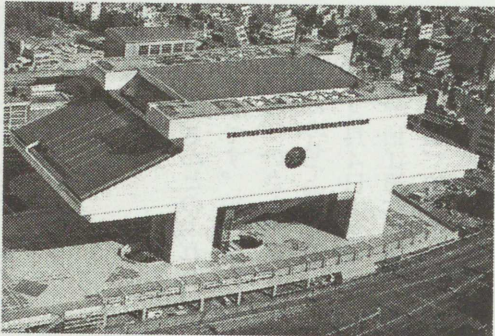
◎即売会

【日時】3月4日(土)午前10時～午後2時【会場】中央公民館地下ホール(受付・即売会とも)

不用品を生かす場として皆様のご利用ご協力をお願いいたします。なお、猫江市在住の方のみとさせていただきます。

■春休み見学会

楽しく遊びながらあなたも江戸東京のもの知りに



【主催】猫江市青少年第三育成委員会【日時】3月28日(火)午前8時30分市役所庁用バス車庫前集合・出発、午後4時市役所到着解散(予定)【内容】江戸東京博物館見学【交通】市役所庁用バス【対象】小・中学生先着30人【持ち物】お弁当、水筒(参加費) 無料

【申し込み・問い合わせ】国井 3489-10883。

■東京多摩郵便局とビル工場の見学

【主催】猫江郵便局【日程】3月22日(水)【集合場所】猫江市役所市民ひろば【募集人員】45人(応募者多数の場合は抽選)【参加費】無料【申込方法】官製はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、2月28日(火)までに201猫江郵便局貯金課へお申し込みください。

【問い合わせ】猫江郵便局貯金課 3488-4245。

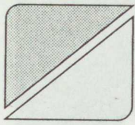
■第10回フレッシュ朝市

【日時】2月19日(日)午前7時～9時まで【会場】京王ストア駒井店(駐車場)

※餅つき大会(寒もち・草もち)も合わせて実施します。

【問い合わせ】フレッシュ朝市実行委員会(高橋) 3480-18501。

募集



■平成7年度東京都消費生活モニター募集

【応募資格】都内に住む20歳以上の男女(4月1日現在)ただし公務員は除く【主な仕事】アンケート調査、会合への出席など【謝礼】アンケート1回につき1、400円程度【応募方法】官製はがきに①作文「毎日のくらしの中で思うこと」②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤性別⑥職業⑦電話番号を書いて郵送【募集期間】3月10

日まで(当日消印有効)【選考】地域別の人口比、年代別の構成等を考慮し、採用者には4月末までに通知します。

【応募先・問い合わせ】〒162新宿区神楽河岸1-11セントラルプラザ16F、東京都消費者センター調整課係 3235-1415。

■社会人特別聴講生の募集

【聴講科目】日本大学商学部が社会人に対して開講する科目の中から3科目を限度として聴講できます。【資格】①市内在住の35歳以上の方②高校卒業程度以上の学力を有し、学習意欲のある方③年間を通じ通学できる健康な方【人員】10人【募集期間】2月17日(金)まで出願書類は市役

所社会教育課(願書は社会教育課で配布中)【選考】書類審査および面接試験【選考日時】3月6日(月)午前9時45分【選考会場】日本大学商学部【費用】講義1単位2、500円、実技・演習等1科目5、000円(いずれも年額)、教科書・教材費等は聴講生負担、入学金は免除されます。

【問い合わせ】社会教育課。

■都民劇場 春の会員募集

歌舞伎から現代劇、ミュージカルまで都内主要劇場の公演が、お得な額で楽しめる会員制の鑑賞団体「都民劇場」が、春の新会員を募集します。3月中に入会すると入会金1、000円が500円に割り引きされます。

児童館

◎岩戸児童センター 3489-15414

■幼児のつどい 毎週金曜日午前10時30分～11時30分。内容は、17日冬のミニ運動会。24日ゲームで遊ぶ。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は上着。

■伝承あそび 18日(土)午後2時～4時。内容は、おり紙教室。「おひな様をきれいな千代紙でおひなしょう」。対象は小学生。定員は20人。

■手づくり遊び 22日(水)午後3時～4時。内容は、写真立てづくり。持ち物は、きれいな柄の布18cm×15cm1枚。対象は小学生。

◎和泉児童館

3480-1441

■幼児のつどい 毎週木曜日午前10時30分～11時30分。内容は、16日スタンプ作り。23日おひな様の壁飾り作り。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は上着。

■子ども映画会 2月18日(土)午後2時30分～3時30分。上映は、日本むかしばなし「つるの恩がえし」、デイズニー「なかよしブルート」。それいけアンパンマン「お誕生日は大さわぎ・アンパンマンと雪の天使フルフル」対象は幼児(保護者同伴)から。

■おり紙教室 25日(土)午後2時～4時【内容】和紙を使ったおひな様作り【講師】磯 久子さん(日本折紙協会講師)【対象】小学生以上【定員】20人

【申し込み・問い合わせ】2月15日から和泉児童館へ。

【問い合わせ】(財)都民劇場 3289-14621。

■都立杉並ろう学校幼稚園入学者募集

都立杉並ろう学校では、聴力に障害のある3歳～5歳のお子さんの教育を行っています。また、0歳からの教育相談も行っています。入学、教育相談について、いつでも受け付けていますのでご利用ください。

【問い合わせ】都立杉並ろう学校 3323-18376。

毎月20日は、「地域安全の日」です。調布警察署

■寄付

(敬称略)

【現金】(株)西友猫江店、自民党猫江支部、相馬歯科医院、東京猫江RCボリリング同好会、環境を考える市民の会、猫江市T&Mクラブ、諏訪神社世話人一同、いずみ会、東京都トラック協会多摩支店第5地区青年部、朝日生命渋谷支部労働組合・職員組合、東京土建一般労働組合猫江支部、小泉真知子(和泉本町4-7)、東京土建猫江支部主婦の会、山内昌子(駒井町2-12)、小川英吉(猪方3-13)、猫江造園緑水会【品物】清水キミ(東和泉2-13)(株)瑞光ばつてんラーメン、ショウワノート(株)人形の光玉、中島智子(青梅市師岡町3-15)